

平成26年度 スーパーグローバル大学等事業 スーパーグローバル大学創成支援  
審査結果表

大学名	筑波大学	申請区分	タイプA
構想名	トランスボーダー大学がひらく高等教育と世界の未来		

〔評価コメント〕

本構想は、モビリティを高め、全ての学生・教職員に国境や機関の壁を超えた「武者修行」をさせるとともに、世界中のリソースを積極的に活用した教育研究の実現を目的とした取組であり、更なる国際化に向けて、「Campus-in-Campus」、「科目ジュークボックス」や「教育研究ユニットの相互共有」といったユニークな内容が盛り込まれ、これまで築いてきた学内の教育研究環境や提携校を含めた学外のネットワークを活かしながら更に発展させる計画となっている点が高く評価できる。

一方で、国際的評価についての分析がやや足りないことから、本構想の実現が貴学の国際的評価の向上につながる具体的メカニズムが十分に見えてこない。国際的評価の向上に関連して、本構想が研究力よりも教育力に重点が置かれていることは、少しバランスに欠けるように見受けられる。「科目ジュークボックス」は、提携先が多くなると e-Learning が多くなり過ぎる懸念がある。また、構想実現のためのマネジメント体制がやや複雑で、リーダーシップ発揮のための仕組みの整備が望まれる。

最後に、今回「スーパーグローバル大学創成支援」に採択された貴学におかれては、10年後の大学の姿を見据え、徹底した「大学改革」と「国際化」を断行し、我が国の高等教育の国際競争力の向上に中心となって取り組む拠点大学であるということの意義とその責任、期待の重さを認識し、構想内容の実現に向け真摯に取り組まれることを強く要請する。